

Musique et Ai

音楽と藍

2025年4月12日土曜日 18時30分開演
フリーゲル・ホール 徳島

松村茜 ピアノ

佐藤好昭 藍師

瀬部昌秀 上板町技の館 (ゲスト)

本日の演目

シューベルト: 4つの即興曲 作品90 D 899

ブラームス: 7つの幻想曲集 作品116 - 3, 6, 7

シューマン: 幻想曲 ハ長調 作品17

音楽と藍染のトークを交えながら、音や視覚などで、感性を通して一緒に楽しむ企画。普段はコンサートを舞台から楽しむ、または、すでに作られた藍染を楽しむという“物作り“や”音作り”の最終工程を拝見される機会が多いと思うのですが、今回はその作製過程を最低限の活字表現で、五感を働かせながら感性で皆様に感じていただきたいと思います。茜



松村茜 ピアニスト

1981年、徳島県徳島市生まれ。4歳より、小佐井淑子教授のもとピアノを始める。その後、米谷治郎教授のもとで研鑽を積み、1999年、東京藝術大学附属音楽高等学校を卒業。

2001年に渡米し、ハーバート・ステッシン教授に師事。2006年、ジュリアード音楽院学士課程ピアノ科を卒業。さらに2006年秋より渡欧し、スイスのバーゼル州立音楽院にてアドリアン・エティカー教授に師事。2009年、修士課程・コンサートディプロマを、2年後の2011年に修士課程・ソリストディプロマを修了した。

2011年から2019年までバーゼル州立音楽院にてチェリストのイヴァン・モニゲッティ教授、ソル・ガベッタ教授クラスの伴奏をつとめ、学内の招聘アーティストのマスタークラス、また、メニューイン音楽祭、リヒテンシュタイン国際音楽アカデミー、ソルスベルグ音楽祭を始め、数々の国際コンクールやオーディションのピアニストを務めた。

現在、国際的にソリストとして活動し、ホットピンク・カルテットを始め、室内楽奏者としても積極的に活動している。またジャズドラマーのピエール・ファーブルのもとで、ジエンベの即興演奏にも取り組んでいる。

佐藤好昭 藍師

1963年、佐藤家の長男に生まれる。

1988年、徳川家康公着用の小袖の復元に参加し「花重ね模様小袖」の染色を藍の生葉で行い復元を成功させる、江戸時代の藍染めの名品に直に触れる機会を得て家業の価値を再発見する。

2015年、城西高等学校創立110周年記念式典において「ジャパンプルー」をテーマに基調講演を行う。同年、徳島県卓越技能者「阿波の名工」として表彰される。

2019年、5月7日下鴨神社、6月10日清水寺に令和天皇即位を祝い几帳の奉賛に参加する。同年、厚生労働大臣より卓越した技能者「現代の名工」として表彰される。

2020年、黄綬褒章を受章する。





瀬部昌秀 上板町技の館 (ゲスト)

昭和26年9月23日生まれ

1976年4月 徳島県高等学校教員に採用される
2004年4月 徳島県立総合教育センター情報教育課長
2006年4月 徳島県立水産高等学校校長
2008年4月 徳島県立三好高等学校長
2010年4月 徳島県立城西高等学校長
2012年3月 徳島県を定年退職

2012年4月 四国大学に採用される
四国大学生生活科学部生活科学科准教授
2016年8月 一般社団法人ジャパンプルー上板理事長
2017年3月 四国大学定年退職
2017年4月 とくしま上板熱中小学校 事務局長
2021年4月 上板町技の館指定管理者
2024年11月 瑞寶小綬章を授与される

現 在 技の館館長、一般社団法人ジャパンプルー上板理事長

🍁 次回の音楽と藍は、2025年10月11日土曜日 18時30分開演です 🍁